

『いっせいの』で解き放て! 思い描いたTHUMBNAIL

— 『もういいかい・まあだだよ・もういいよ』 —

第039号(R08.09.02)

～ 全国学力・学習状況調査の結果 その2 ～

3 質問紙調査結果の概要

学習意欲、学習方法、学習環境、生活等に関する調査を実施しました。本校6年生の児童が4月27日に回答した結果です。

(1) 全国と比較して高い状況にある主な項目

◎朝食を毎日食べていますか。

子供の生活習慣において、必要不可欠な要素です。南小の保護者のみなさんが子供たちの生活リズムを整えていることに感謝しています。

◎毎日、同じくらいの時間に起きていますか。

◎地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思いますか。

◎5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことをいかしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。

◎総合的な学習の時間では、PC・タブレットなどのICT機器を使って、うまく情報を集めたり、整理したり、発表したりできていますか。

◎あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして、解決方法を決めていますか。

◎国語・算数・英語の勉強は好きですか。→各項目とも高い状況でした。

◎5年生までに受けた授業では、国語の授業で、文章などを引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文章を書いていたか。

◎算数の勉強は好きですか。

◎5年生までに受けた授業で、算数の授業で、どのように考えたのかについて説明する活動をよく行っていましたか。

◎英語の勉強は好きですか。

◎将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか。

◎これまで、学校の授業以外で、英語を使う機会がありましたか。(地域の人や外国にいる人と英語で話す、英語で手紙や電子メールを書く、英語のテレビや動画、ホームページを見る、PC・タブレットなどのICT機器を利用して他者と英語で交流する、英会話教室に通うなど)

◎家庭学習の課題(宿題)として、どの程度、PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語で話す練習をしたりしていますか。

(2) 全国と比較して特に低い状況にある主な項目

▲あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか。

4月に実施した調査結果だから、新たな人間関係を構築する段階であったと考えます。1学期で変化していることを期待しています。

人と一緒に生活していく視点で考えれば、大切にしたい重点項目です。大人になっても、上手に人間関係を構築することは重要と考えます。

▲土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間を含む)

この項目には平日は含まれていません。平日を含めて平均学習時間として、6年生であれば1日あたり60分は確保してほしいと思います。習い事やスポーツなどに拘束される時間もありますが、隙間時間を使ってほしいです。

▲5年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。

▲あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど)ことができますか。

▲あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って情報を整理する(図、表、グラフ、思考ツールなどを使ってまとめる)ことができますか。

▲5年生までに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか。

▲算数の授業の内容はよく分かりますか。

▲算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。

算数・数学で学習したことは、社会に出たときに間違いなく役立ちます。専門分野に進まない限り、分数・方程式・微分積分をそのまま使うことは少ないです。

しかし、算数・数学は思考の土台を育成します。「論理的思考力・データの活用・AI時代を生き抜く力」等につながっています。

(3) 全国と同等であるが、お子さんと一緒に考えて適切な時間にしてほしい項目

★1日あたりどれくらいの時間、SNSや動画視聴をしますか。(問題文の略)

小児科医会などが「2時間以内」とする理由は、1日の時間から睡眠・食事・学校・宿題・家族とのコミュニケーションという子供の成長に不可欠な時間を差し引くと、娯楽に回せる時間は物理的に2時間が限界だからです。

福井大学の研究では、スクリーンタイムが長い子供ほど注意散漫や衝動性の症状が強くなるリスクが指摘されています。